



# ロベルト酒井の 南十字の 空から

平成 25 年度 ブラジル通信

No.13 11 月 12 日～11 月 21 日

発行者 豊橋市教育委員会

酒井 憲一

## パラナヴァイ帰国者の会を開催

パラナヴァイ市及び周辺都市に住む帰国者の方々が集まり、楽しく交流しました。この会には、ヤマカワ前市長、マキノ文教会長、州教育事務所マリア氏が来てくださり、総勢 30 名で開催しました。

「帰国者の会」を継続的に開催するため、私が帰国した後も、2 月、4 月、6 月、8 月、10 月にクリスライネ先生をはじめ豊橋で研修を受けた先生方が順番で会を担当することを確認しました。



参加者同士「人間知恵の輪」ゲームで楽しく交流



豊橋出身者の仲間が、懐かしい話で盛り上がる



記念撮影（途中で帰られた方もいましたが…）

## パラナヴァイの滞在を終えて

9 月 30 日～10 月 11 日、10 月 21 日～11 月 21 日。約 7 週間のパラナヴァイでの滞在を終えました。教育に携わる者として、どの国でも小さな都市でも、子どもたちの目には明るい光があることを実感しました。また、日本という異国の地から来た私に対して、どの学校も大歓迎してくれたことに感謝します。ミッションの総括を以下の表にまとめましたので、参考にしてください。

### パラナヴァイにおけるミッションの総括

- ◎市立学校（小 1～小 5）から州立学校（小 6～中 3）への連携支援
  - 州立学校入学前の事前見学会に全校長が賛同。教育局も推進。
- △2 部制（午前・午後）から 1 部制（全日制）実施に向けた教育支援
  - 教室増築、教員の雇用形態の問題を抱えている。
- △教員の待遇改善と男性教員の採用増加
  - 歴史的な背景や社会的見識の影響が強く、早急な改善は困難。
- ☆過去に豊橋で研修した教員を中心とした「パラナヴァイ支援団体」の活動推進
  - 「帰国者の会」の開催を定期的に行うシステムを構築。
- △パラナヴァイ日本語学校の再建
  - 文教組織や土地の問題等で早急な再建は困難。



全学校で日本語を紹介



中心部から約 30km 離れた学校で大歓迎を受ける



教えた「切り絵」の完成  
品を披露する子どもたち



外で行う音楽の授業。子  
どもたちはリコーダー。

### ミッション以外の成果

#### ☆市内全18校訪問

・豊橋市の教育関係者が実現できなかった全18校の訪問を実現。日本の教育や日本文化について紹介できた。

#### ☆パラナヴァイ市議会で報告

・パラナヴァイ市の全市議会議員に、豊橋市との教育提携の内容や実績について周知できた。

### パラナヴァイ市議会での報告

議会では、指導主事が行ってきたことやパラナヴァイ市の教員が豊橋で研修したことを報告しましたが、帰国者の苦労について、初めて聞く方が多く、関心を持たれていました。

終了後、傍聴したクリスライネ先生とホーザ先生を議場に招いてくださり、議長と共に記念撮影を行いました。



### ロベルト酒井の「休日はどうスルー？『イグアス』編」

「ブラジルに来たら！パラナ州に来たら！イグアスに行くのは当然でしょ！」という周囲の声に押され、マリンガ市の植田さんの案内で、滝で有名なイグアスに行きました。滝の雄大さや美しさ、水力発電所のスケールの大きさについて、文章では表現できないので、写真でご理解ください。



上：滝の真下近くまで行き、全身水浸しでした。  
左：これで滝の一部です。



世界最大の水力発電所 ITAIPU。  
堤や堰は全長約8kmです！

### ロベルト酒井の「こんな時どうスルー？」

前号の答えは③です。①～③のどれでもよいのですが、すぐに使えるということであれば買った方がよいし、どうせ買うなら記念になるものを買おうということです。深い意味はありません。

ただ、足の親指の爪を切ろうとしたら、爪切りが壊れたので記念になりませんでした。リオで使うために買ったサングラスも3日目にフレームが折れました。さすがブラジルの安物です・・・。

それでは第13問。私は、日系人の紹介でブラジルの結婚式に出席しました。その時、お祝いとして何を贈ったでしょう？

- ① 花束    ② 食器セット    ③ 祝儀袋    答えは次号で！

11月22日（金）から活動場所をクリチバ市に移し、ブラジル派遣の締めくくりをします。